

第3回四国中央市国際交流ビジョン委員会 会議録

日 時 : 平成25年10月28日(木) 18:10~19:00

場 所 : 川之江 商店経営塾

出 席 者 : 和田寿博、加地令子、石川雄一、尾崎誠貴、渡辺雅道、篠原裕二、篠原祥子、秦賜佳
ショーン・モンゴメリー(順不同)

事 務 局 : 四国中央市4名

配 布 資 料 : 第2回四国中央市国際交流ビジョン委員会会議録、修正比較表(1)、提言案

会議録

進 行 : 委員長

【事務局から第2回四国中央市国際交流ビジョン委員会会議録の要点を説明し、出席者で確認を行った。】

委員長 : ビジョン委員会も第3回目で終盤になる。多数の意見をお願いしたい。

【事務局から第2回四国中央市国際交流ビジョン委員会までの意見を基にビジョン案の修正を提示した。】

委員長 : 追加修正で、ビジョン4Pの2段目エネルギー問題の後に「紛争等」の平和実現ための言葉を
いれたほうがよい。また、通信手段やインターネットの多言語化など必要である。

事務局 : NTTなどの通信に関しては業界が考えると思うが、市でできる情報伝達の多言語化はP11に
記載している。

委員長 : ほかにありませんか。なければ提言の内容の協議をしたい。

【委員長が提言案を提示した。】

委員長 : 不足、加筆文などご意見をお願いしたい。

事務局 : ビジョンとの整合性のため「地域づくり」を「まちづくり」に統一。「共同」を「協働」に統一
「住民」を「市民」に変更。自治基本条例の「市民」に統一。目標4の「の確立」を削除としたい。

委 員 : 目標3の外国人実習生の受け入れ条件の拡充は、国が決定するので、受け入れ環境の充実に変更
してはどうか。

事務局 : 目標2の「日本人も外国人も愛媛国体や東京五輪などのスポーツ、芸術や音楽などの文化を通じた
国際交流を進めること」は、ビジョンでは目標1になっているので変更したほうがよいのでは。

委員長 : それでは、目標1の「日本人も外国人も争いごとを好まず平和的に共生する取り組みを進めること」
を目標2へもっていったほうがよいのではと思う。それから、防災の話が多くでたので目標2の「外
国人にとって暮らしやすいまちづくりを推進すること」に追加で「防災対策の推進」を加筆したい。

委 員 : 目標3の「四国中央市として経済交流の広報に取り組むこと」とはどういう内容か。

委員長 : 市長や市が四国中央市の紙を海外にPRするというようなこと。

委 員 : 広報も含めて支援という表現にしてはどうか。

委員長 : 目標1の「まちに在住する外国人との交流機会を活発にすること」のところに「青少年の海外派遣
や外国の青少年の受け入れなど交流機会を活発にすること」を加筆したい。

委 員 : 年に一度ぐらいは、国際化推進委員会のようなものを開催して、意見や助言が必要と思う。

委員長 : 目標4がそのような体制づくりのこと。

以上